

# なののはな だより

NANOHANA  
DAYORI

老健ちば

No. **74**

January 2014



メディケアさざなみ「お茶会にて利用者様の作品紹介」

## INDEX

①

トレンドTOPIX 潮流  
〈ニュースウォッチ〉

2015年改正介護保険部会  
予防給付地域支援事業移行  
訪問介護・通所介護に限定明記!!

フォーカス「老健ちば」

〈新年のごあいさつ〉

千葉県老人保健施設協議会 副会長  
シルバークアセンタ―施設長 村上 信乃

〈一般社団法人化に向けて(報告)〉

③

〈特集こうほうレポート〉

「平成25年度研究事例発表大会」

⑤

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「総和戦隊 カメレオン」

総和苑

総司令レッド東(介護職)

研修委員会

⑦

〈なののはなスマイル〉施設の笑顔紹介

●晴山会ケアセンター

●まつど徳洲苑

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成26年1月20日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661

# 厚生労働省は、第6期からの 介護保険事業計画を 地域包括ケア計画 として位置づけた!

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

## 2015年改正介護保険部会

## 予防給付地域支援事業移行

## 訪問介護・通所介護に限定明記!!

厚生労働省は平成25年11月27日、社会保障審議会介護保険部会を開催し、2015年度からの介護保険制度改正の素案を提示した。予防給付の見直しでは、これまで全てのサービスを市町村の地域支援事業に移行させるとしてきた方針を改め、訪問介護と通所介護に限定する方針を明記。特別養護老人ホームへの入所を原則要介護3以上に限定することや、一定以上の所得がある利用者の自己負担を2割に引き上げることなどの方針も素案に盛り込んだ。全体的には第6期からの介護保険事業計画を「地域包括ケア計画」として位置付けるなど、地域包括ケアシステムを構築するため、市町村の役割を全面に打ち出す内容になっている。

### ■介護保険制度の見直しに関する意見(素案)の主なポイント

地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業の見直し		
(1) 在宅医療・介護連携の推進	→	在宅療養・介護連携推進事業を追加
(2) 認知症施策の推進	→	「認知症初期集中支援チーム」の設置
(3) 地域ケア会議の推進	→	介護保険法に位置づけ
(4) 生活支援サービスの充実・強化	→	地域のコーディネーターの配置
(5) 介護予防の推進	→	1次予防対象者と2次予防対象者の垣根をなくす
(6) 地域包括支援センターの機能強化	→	人員体制の強化と財源の確保

### 【図】厚労省が示した予防給付サービスを地域支援事業に移行させるイメージ

(現行)	(改正の方向)
予防給付によるサービス	新しい総合事業によるサービス (介護予防・生活支援サービス事業)
訪問介護・通所介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問型サービス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な担い手による生活支援</li> </ul> </li> <li>・通所型サービス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>ミニデイなどの通いの場</li> <li>運動、栄養、口腔ケア等の教室</li> </ul> </li> <li>・生活支援サービス(配食・見守り等)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>介護事業所による訪問型・通所型サービス</li> </ul> </li> </ul> <p>※多様な主体による多様なサービスの提供 ※総合事業のみ利用の場合は、基本チェックリスト該当で利用可。</p>
訪問看護、訪問リハビリテーション 通所リハビリテーション 短期入所療養介護、居宅療養管理指導 特定施設入居者生活介護、短期入所生活介護 訪問入浴介護、認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 福祉用具貸与、福祉用具販売、住宅改修など	従来通り予防給付で行う



# 謹賀 新年



# フォーカス 老健 ちば

## 新年を迎えて



千葉県老人保健施設協議会 副会長  
シルバーケアセンター 施設長  
村上 信乃



助、互助、共助、公助の適切な組み合わせなどによる「地域における支え合い機能」の強化、すなわち誰もが住みなれた地域で安心して暮らし、充実した最期を迎えられるような地域作りを目指す」とされています。

その方針に従ってこれからわれわれ老健施設は、医療と介護の両方の機能を併せ持つハイブリッドな施設として、この地域包括システムの中核を担わなければなりません。老健施設の任務は、在宅復帰機能を果たすために、リハビリテーションしながら、地域全体のケアマネジメントを担うことだからです。また老健は、典型的な多職種協働の施設で、常に各職種が対等な立場で意見を言い合い、医療と生活の中間に立ちながら、生活モデルに立脚したケアを提供しています。そのため全職員が自分の専門性を振り返りつつ、互いの専門性を高めあっていく学びによって深めていく努力がこれからも必要だと考えます。

## 一般社団法人化に向けて(報告)

千葉県老人保健施設協議会  
事務局長 葛生 勝茂

当協議会は、平成25年4月25日に開催された平成25年度第1回理事会において、「一般社団法人格の取得について」手続きを開始するよう決議がなされました。関東甲信越地区においては7番目の法人化となります。次いで、平成25年6月25日に開催された定期総会において承認され、正式に一般法人化に向けて手続きを開始いたしました。その後、平成25年8月20日に開催された第4回理事会において、一般社団法人定款案の審議がなされ、活発な議論が交わされました。今後、理事さん方から提案された論点を整理し、平成26年1月17日の第5回理事会において更に議論を深めてまいる所存です。更に、平成26年3月に開催予定の臨時総会に定款案を上程し、了承をいただくようになります。一般社団法人化されますと、各方面からの信用度が高まることから、国・県・市町村等行政機関からの公的な委託事業、補助事業が多く受託されますので、会員の皆様の研究、研修等にこれまで以上の貢献が期待されます。当協議会といたしましては会員の皆様からの一般社団法人化に向けて様々な御提言をいただき、より良い運営を図るべく努力してまいります。

## 優秀賞



左から伊藤 麻子さん 安田 楽さん

### ライフメイトを導入して

■ロータスケアセンター 介護職 伊藤 麻子

ここ数年ロータスでは業務に関する発表を行ってきました。今回、ライフメイトという独自の職員導入から5年以上経過し、その内容について発表出来た事、更に、優秀賞という素晴らしい賞を戴き大変嬉しく思いました。今後も連携を密にし業務に励んでいきます。



左から高梨 瞳さん 吉岡 美晴さん

### 乳酸菌による排便コントロール

～体にやさしい排便に導くために～

■つくも苑 看護職 吉岡 美晴

当苑では乳酸菌による排便コントロールを実施しました。着手困難で改善ができなかった事ですが、多職種との連携があり実現出来た事です。他にも高齢者施設での課題はつきません。今後も支援を続けたいと思います。

## 学生賞



石川 久さん 柴本 香奈さん

### 笑顔いっぱいかうんこしょ!!

～利用者による絵本の読み聞かせ～

■館山ケアセンター 柴本 香奈 理学療法士

受賞は素直に嬉しく思っています。将来の介護の世界を背負って立つ、学生の皆様に評価して頂いた事は、さらに光栄に思えます。今後も笑顔いっぱいの施設を目指し、受賞に恥じないよう邁進していきたいです。



開場からの質問



飯野氏 総評

### 柏市立介護老人保健施設はみんな



「排泄 虎の巻 2013」シートの活用





平成  
25年度

# 研究事例発表大会



平山会長 開会あいさつ

平成25年12月17日京葉銀行文化プラザにて千葉県老人保健施設協議会平成25年度研究事例発表大会が開催されました。当日は会員施設より120名を超える参加者に加え、福祉関係の専門学校(5校)から約280名の学生が参加され、会場は大きな盛り上がりを見せました。

今年度も最優秀賞・優秀賞・学生賞の演題が表彰されました。

パネル発表のコーナーでは立体的な作品が多く、多くの参加者の関心を集めていました。

表彰式を終え、今年度の看護介護リーダー部会長を務める栗の里・飯野香氏からの総評を頂きました。



## 研究事例発表大会 表彰式



### 最優秀賞

3分間の深呼吸による  
自律神経刺激の試み

■佐倉ホワイエ 理学療法士 金子 正樹

深呼吸を利用した自律神経調節は一つの方法ではありません。今回の大会でも様々な行事等が紹介されていましたが、自分の身体のこと以外に集中できる「何か」を提供できれば良い効果が期待できると考えています。



左から黒川 修一さん 金子 正樹さん

この度、最優秀賞を受賞された「佐倉ホワイエ」には2月6日に訪問取材をし、次号で特集掲載の予定です。

## 各施設によるパネル発表スナップ

### 晴山会ケアセンター



赤龍白龍とフルーツバイキング

### 我孫子ロイヤルケアセンター



平成25年度新たな試み

# 研・修・会・報・告

## 生活介護研修会

平成25年11月25日(月)にホテルミラマールにて「生活介護研修会(移乗・移動・排泄)」を開催しました。実技演習を行う為参加人数は50名と制限させて頂き、5台のベッドを囲んで和気あいあいとした研修でした。



山苑の立ち上げから関わってきた職員のため、老健への熱い思いとこれからの介護、リハビリという職種に対する期待を含めたお話しに参加者たちも身が引き締まる思いで熱心に聞き入っていました。

## 感染症研修会

感染症に対して各施設が神経質になるこの時期、今回も感染症研修会を平成25年11月28日(木)ホテルポートプラザにて行いました。今回は千葉県保健医療大学准教授『杉本知子先生』・講師『高柳千賀子先生』・講師『鳥田美紀子先生』に講義頂きました。先生方は老健施設の現場の職員の方々とお話しできると快くお引き受けいただきました。内容はイントロダクション・講義・演習・プログラムワーク・グループワークと3人の先生方が思考をこらして頂き、とても充実した研修となりました。



特に印象に残ったのは、手洗い方法の講義後、先生が何気なく口にした、「もう、毎年毎年同じ話で...でも、このことを(なぜ毎年手洗いう方法をお話ししなければならぬのか)乗り越えて行かないといけないか」という言葉です。当たり前のことができていない現実と徹底の難しさを感じました。いよいよ感染症の流行期にさしかかりましたので、万全の態勢で臨みたいと思います。

## 認知症研修会

平成25年12月4日(水)に認知症研修会がホテルポートプラザらばで開催され、51施設74名が参加されました。



講師に老人性痴呆疾患保険医療指導者で精神保健指定医であり、県の認知症介護実践者研修等行政や医療法人弘仁会板倉病院・訪問クリニック及びロータスケアセンターにて利用者のケアに携わって頂いている医師の赤川和弘医師をお招きしました。

「認知症の基本的理解」と題して、認知症について各種別毎の中核症状と周辺症状・今後の課題や対策をより現場に生かせる内容でお話頂きました。その後、認知症以外の知識として高齢者の精神疾患や虐待についてもお話があり、参加者からは非常に参考になったとの声がありました。赤川先生より、参加者の皆さんは熱心に聴講し、積極的に質問もしてくれましたので内容の濃い研修会になったとお話でした。

今回の研修会を通し、老健職員として認知症をより一層理解して質の高いケアを提供していければと思います。

**ちばろうけん**

介護老人保健施設は、医療と介護の総合的なケアサービスを通して、入所者、通所者の自立を支援し、家庭および社会生活への復帰を目的とする施設です。

**協議会ホームページ公開中!!**

会員施設の紹介

協議会主催の研修会案内

広報紙『なのはなだより』のダウンロード... etc.

<http://www.chiba-roken.jp/>



# 『総和戦隊 カメレオン』

総和苑

総司令 レッド東（介護職）

平成25年9月18日に行われた敬老会。総司令レッドから緊急指令が出た。「あんだ達、敬老会の演芸、ソーラン節でもやっちゃいなよ。」「ラジャー！」

その日から、総和戦隊カメレオンの戦いが始まった。

ここで、総和戦隊カメレオンのメンバーを紹介しよう。地黒ブラック・工藤、膝神ブルー・五十嵐、紅一点ピンク・細谷、ガマガリーン・中村、しゃくれホワイト・鈴木。

日々演目であるソーラン節の音楽と振り子を頭に叩き込み、ブルーは膝神と戦い、ピンクは彼氏とのデートを我慢し、ガマガリーンとしゃくれホワイトは予定なく24時間出動可。

ブラックはサーフィンでチンキイにやられ痺みと戦いながらも指導し続けた。その甲斐あり、敬老会は盛り上がり拍手喝采。涙を流す利用者様もいて大成功に終わった。職員が努力し利用者様に見せることは、また違った喜びや感動が生まれることに気付いた。



その2日後、5人は勝浦の施設に行くように指令を受けた。道中、タコ焼き店にて栄養補給をしたが、ブルー、グリーン、ホワイトは夜勤明けの為、踊りは散々、間違いだらけ。利用者様よりご指摘を受けるも笑顔に助けられ、これまた大成功を収める。

これらの活動を通して、「やっぱり、チームワークって大切だなあ」と5人は行きつけのラーメン屋にてしみじみと語り、麵をすすっていた。

今後、出動要請等があれば、総司令レッド東までご連絡ください。  
このような乱文を最後までお読み頂きまして、ありがとうございます☆

## 研修委員会

Information



委員長  
白石 和寛  
(やすらぎ)

研修委員の活動について、ご紹介致します。研修委員は、各施設より集まった多職種の皆さんで構成されています。

主な活動は、各研修会の企画、運営と研究事例発表会の開催です。

各研修では、個人や施設において、今必要なことは何か検討し、講師の依頼から内容の打ち合わせを行っています。

特に近年は、ねらいを明確にし、参加者に目的を持って研修に参加して頂ける様取り組んでいます。

まだまだ課題は多くありますが、知識を得るだけの研修ではなく、「心で感じる」気づきや学びを実感できる研修を多く提供したいと思っています。

その中では、他施設の方との交流も大きな意味があり、ディスカッションを通して、各参加者の表情が変わっていく点も重要な事と考えております。

研修を実践でどう活かしていくか大きな課題ではありますが、各施設と共同で取り組んでいきたいと思っておりますので、多くのご意見をよろしくお願い致します。

**福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。**

URL: <http://www.ingenious.co.jp>  
**TEL.048-257-2948**

**～ 営業内容 ～**

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー

福祉車両のどんなことでも  
**INGENIOUS インジニアス株式会社**  
〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11



明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



## ■ 晴山会ケアセンター

千葉市の北西部、ビッグタウン花見川団地内に位置し、病院併設型施設として地域の皆様はもとより地域周辺の皆様にも安心の持てる身近な老健として御利用いただいております。リハビリスタッフも充実しているほか、月例会や運動会・花火大会・管弦楽演奏会等々の行事を開催するなど、利用者様の満足度アップに職員一同、日々頑張っています。

住所：花見川区天戸町1483-4  
電話：043-257-0055  
開設日：平成6年3月25日  
入所：100名  
通所：50名



まだ新人の私ですが、先輩方や時には利用者さんに教えてもらったり、励まされたりしながら明るい職場で頑張っています。

●晴山会ケアセンター  
介護職 池内 延子



## ■ まつど徳洲苑

千葉県の流山免許センター近くに建てられた当苑は、山と緑に囲まれた静かな環境の下、利用して頂ける御利用者様一人一人がご自身の生活ペースを乱すことなく、普段と何ら変わらない「我が家」の様なあたたかい環境づくりに努めています。苑内各所には、季節に応じて利用者様と職員が作り上げたあたたかなレク作品の数々がいくつも飾られ、日本の四季折々の風情を感じずにはいられなくなります。開設9年目に差し掛かり、歴史も徐々に徐々に積み重なっているところではありますが、まだまだ一歩、二歩上の老健を目指し、今後もスタッフ全員の力を結集しながら御利用者様の貴重な一日一日に笑顔が溢れる様に尽力していきたいと思っております。

住所：松戸市幸田180-1  
電話：047-309-7172  
開設日：平成18年9月1日  
入所：100名  
通所：30名



感謝の気持ちをいつも忘れずに。  
今日も御利用者様の笑顔から元気、  
パワーをもらっています。

●まつど徳洲苑  
介護福祉士 林野 明美



## 老健ちばカレンダー

1月 27日(月) リスクマネジメント研修会  
『千葉県教育会館』



謹賀新年  
2014

## ●編集後記

- 今回で広報委員の任を降りることになりました。気が付けば、6年も月日が流れており、老健関係者の皆様にはお世話になりました。益々の発展をお祈りしています(´・`)(原)
- 明けましておめでとうございます。消費税アップ、来年の改正と今年も大変な年になりそうですが、午(馬)のように前進あるのみ、頑張りたいと思います。私生活では、かわいい二人の孫(1歳と2歳)に癒されています(´▽´)(坂本)
- 暮れから新しい家に引っ越しをして新年を迎えました。でも慣れないせいかイマイチ落ち着かない気がします。心機一転、今年も編集委員としてよろしくお祈り申し上げます(。\_。)(神作)

- 今年度も研究事例発表大会の取材へ行ってきました。会員施設の取り組みに大きな刺激を受け、背中を押してもらっています(´・`)>(若林)
- 昨年の流行語大賞となった「おもてなし」、辞書で調べると「もてなし＝待遇、接待」とのこと、それに丁寧語の「お」を付けて「おもてなし」になったそうです。私たちの仕事も、この「おもてなし」の心が大事ですね。本年もよろしくお祈りいたします<(\_ \_)>(斎藤)
- 今年は、本厄の年で、新年早々に厄払いに行こうと考えております。厄年は平安時代から始まっていると聞いて驚きます。今年1年も、気持ちを前向きに頑張っていきたいです(´・`)(佐々木)